



新年の幕開け、多くの人が生きる為に必死に活動している。『自分の欲得だけでなく少し視野を広げて物事を見てみよう、自分は今他人の為、社会の為何か出来るのか、今何を為すべきかを考える時が来ている』という意味の事を書かれた書物を目にした事がある。さて、コロナ禍で会社の業績が伸びた業種と業績の低下を余儀なくされた会社がある事は如何ともしがたい事実である。ただ業績の低下を手をこまねいてもどうにもならぬという現実がある。

東京オリンピック、パラリンピックについても、いかなる形にせよ全世界の人々の望みでもあるのでは無いだろうか。又現実、打算的な観点から実施しなければと思うのだがどうなんだろう。

コロナのワクチン開発も世界的に注目される所であるが、経済的側面重視での効果等の検証がおろそかになったりしないよう注意しなければならぬ。マスコミが煽るような事がないようお願いしたい。

総選挙や自民党総裁選も今年には行われる。野党も合併一本化を計って自・公に對抗するようであるが、与・野党逆転？結果はいかに？しかし政治家先生は凄いなと思う。この時期政権を握って何をどうしようと思つてあるか部分だけでなく全体像を聞きたい気がする。

日本の将来どうなるんだろう。全ゆる事が大変革の時を迎えているようで、時代の変化についていけない人、いけない人、又自

信のある人、不安な人、流れについていかなければならない事は間違いない。それにしても今の所、日本国民は生活出来るだけの面倒は見えてくれるようで安心だ。でも今は言えても30年後はどうなんだろう。目先だけの対応で人気取りの政策が将来に亘って国民の幸せにつながるのか非常に心配である。一方で生きていくのに目的意識もたない、自己努力をしない、漫然と生き、怠惰な生活に浸っているようでは世間から取り残されるのは仕方ない、それは己の成せる業であろう。弱者の味方とか恰好いいこと言つて体制批判だけで本当に自分がトップに立った時、自分が言つてきた通りの政策を実行出来るのであろうか。マスコミの前だけのパフォーマンスはもうこりこり。零細企業はそれなりにコツコツやつてきたつもりだし今でもやつてるつもり、今の現状に耐えらねば仕方ない。

あるアスリートは「スポーツ選手は応援される事が多いが、されるばかりでなく応援出来る人でありたい」とファンの方から学んだと、又「自分の最高の作品を表現し見てもらいたい」と言う事だったと言つたアスリートもいたようで実に素晴らしい。

・コロナワクチンの早期開発と摂取の実施。
・東京オリンピック・パラリンピックの実施と成功を祈る。
・経済の回復を願う、ばかりである。

社員の皆さん、新しい年明けであつても明るい笑顔で、そして元気な本年である事を願いたいものです。

新年あけましてお目出度うございませす。

日新交通グループ 会長 日下部 隆史

今年の干支は **丑**

丑年(牛)の意味は？
 牛は昔から食料としてだけでなく、農作業や物を運ぶときの労働力として、人間の生活に欠かせない動物でした。勤勉によく働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。また「紐」という漢字に「丑」の字が使われおり、「結ぶ」や「つかむ」などの意味を含めたと考えられています。

牛は神様？
 学問の神様の菅原道真をまつる天満宮にはいくつかの丑(牛)の像が置かれています。これは「菅原道真が丑年だった」「道真が暗殺されそうになったところを飼い牛が救った」「道真の遺体を運んでいるときに牛が座り込んで動かなくなったのでそこに埋葬した(その場所が大宰府天満宮)」など、牛と道真にまつわる様々ないわれからのようです。また黙々と働く牛の様子は道真の教えにも通ずるものがあり、牛を神の使いとして祀っているそうです。

また、仏教が生まれたインドでは牛は神様として大切にされています。牛には神に近い尊いイメージがあるようです。

2021年は丑年。“神に近い”とされる牛が干支という事ならば、やはり、縁起の良い年になることを期待しますよね!

OL time

子供の頃、毎年お正月に祖父母の家に里帰りすると、必ず祖父に、歳の数お餅を食べなさいと言われて、それがお餅の食べ方だと思っていました。最初は美味しく食べているのですが、途中で“ギブアップ”していました。カビは「温度」「湿度」「空気(酸素)」「養分」4つがそろって発生する。

【冷蔵保存】
 数日以内に食べられるなら冷蔵庫でなるべく空気に触れないようにするのが傷まないコツだそうです。お餅を一つ一つラップに包み、さらにフリーザーバックに入れて空気を抜き保存する。

【冷凍保存】
 冷凍庫では数ヶ月長期にわたって保存がきくので、大量の切り餅の保存におすすめです。冷蔵庫と同じ包装の手順で。グループ配車センターに所属しております。昨年秋より、配車センターもグループ統括となり、よりいっそう忙しくなり、皆様のご協力なしでは、配車が出来ません。至らない事もございますが、頑張って参りますので、宜しくお願い致します。今年も一年 健康で安全運転で 配車無線のご協力お願いします。

西日本自動車(株) 配車センター 梶原 美穂

参拝の作法

- 鳥居をくぐる際は軽く一礼します。これを「一揖」と言います。
- 参道は中央を歩いてはいけません。参道の中央は「正中」と言ひまして、神様が通られる道なので端の方を歩きましょう。
- 本来は参拝する前に、精進潔斎(しょうじんけっさい)や禊(みそぎ)をしなければならぬところですが、今ではそうはいきません。代わりに参道の脇にある手水舎(てみずや)で手や口を清めます。
- 参拝順序
 - ①「一揖」⇒軽く一礼します。
 - ②鈴があれば力強く鳴らしましょう。(神様に自分が来た事を知らせるためです。)
 - ③お賽銭を静かに入れましょう。



- ④「二礼」⇒神様に向かって二回深くおじぎをします。
 - ⑤「二拍手」⇒手のひらを合わせてから、右手を少し後ろへ下げます。拍手を二回打ちます。両手を合わせ揃えて願ひ事を込めてから手を下します。 ※拍手を打つのは、神様を呼ぶためではなく、自分が素手であること、何の下心もないことを神様に証明するためのものです。
 - ⑥「一礼」⇒深くおじぎをします。
 - ⑦「一揖」⇒軽く一礼します。
5. お御籤(おみくじ)を引いた際に結び付けるのは厄をはらうためです。良いおみくじを引いた時は、結びつける必要はありません。また、凶のおみくじを引いた時は、利き腕と反対の手で結べば困難な行いを達成、つまり修行をしたこととなり、凶が吉に転じるという説もあります。
6. 最後に参拝が終わり、鳥居を出てから「一揖」をします。

編集後記

「コロナで始まり今第三波が来ているとんでもない一年になりましたが、当グループの感染者は数名程度に留まり、皆様が感染への予防と注意を日頃から行っていた結果だと感じております。これから更に寒くなり「コロナ」に加えてインフルエンザが流行する季節になりますので、まだまだ予断を許さず、気を引き締めて行きたいものです。

さて私事ですが、冬場はなぜか太り易く、唯でさえ肥満で日頃から食事制限や運動をしなければいけないと思いつつも自分に甘く、美味しいものは一杯食べたい！休みの日にはいっっぱい寝たい！布団の中から出たくない！太る要因です。

今年こそは、と自分に言い聞かせて、もう数年。皆様も健康には充分注意しましょう。あつ、イチ「狩りの季節だ！」

西日本自動車(株)
 総務部 肥山 昭二